

## 令和3年度 技術情報第5号

かんきつ、落葉果樹（かき、キウイフルーツなど）  
果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ）

令和3年9月10日  
静岡県病虫害防除所長

県西部地域の予察灯で、チャバネアオカメムシが8月下旬に多数誘殺されました。園地での飛来に注意し、飛来を確認した場合は防除を実施してください。

### 1 発生状況

県西部地域の予察灯において、8月下旬（21日～31日）のチャバネアオカメムシの合計誘殺数が浜松市2,199頭（平年691頭）、磐田市2,827頭（平年381頭）、農林技術研究所内268頭（平年116頭）と平年より多かった（図2）。また、県西部地域の病虫害防除員等から、一部の園地で本虫の飛来を確認したとの報告があった。

場所によっては、本虫の数に対して餌となるヒノキ、スギの着果量が少なかった（図3）ことから、今後、本虫が餌を求めて園地へ飛来する恐れがある（図1）。

### 2 防除対策

- （1）果樹カメムシ（チャバネアオカメムシ）の飛来に注意し、園地で発生を確認した場合は速やかに薬剤防除を行う。成虫の移動範囲は広いとため、地域での一斉防除が効果的である。中山間地やヒノキ、スギ林に隣接した園地は本虫の飛来が多いため注意する。台風通過後は飛来数が急増するため、特に注意する。
- （2）薬剤防除については、作物ごとに「静岡県農薬安全使用指針・農作物病虫害防除基準（ホームページ<http://www.s-boujo.jp/>）」を参照する。なお、収穫時期と農薬による防除が重なる場合は収穫前日数に注意して薬剤を選択する。
- （3）本虫の誘殺数（予察灯・フェロモントラップ）については、病虫害防除所ホームページ（<http://www.agri-exp.pref.shizuoka.jp/boujo/boujo.html>）で提供している。

### 3 防除上の注意点

不明な点については病虫害防除所、農林技術研究所果樹研究センター、農林事務所等の指導機関に問い合わせる。



図1 チャバネアオカメムシの繁殖場所と果樹園への飛来

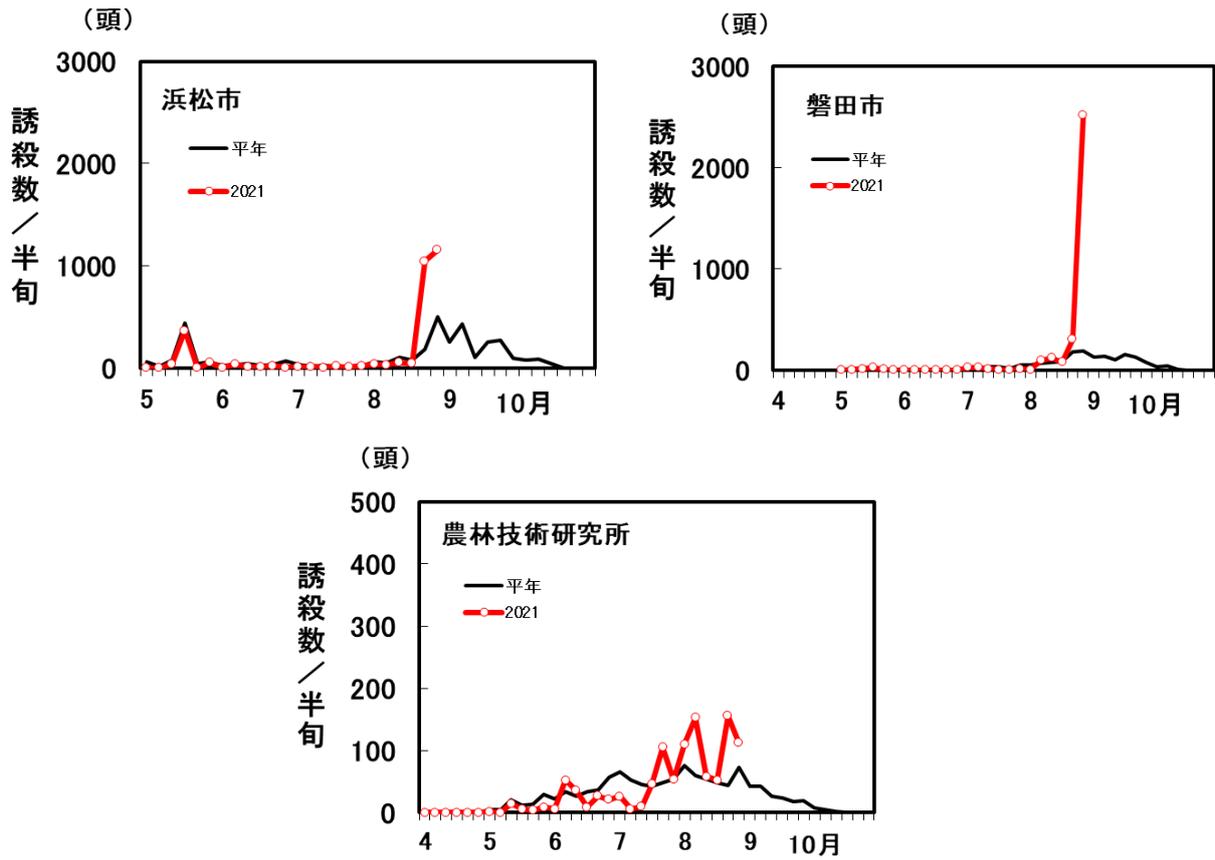


図2 予察灯におけるチャバネアオカメムシの誘殺状況

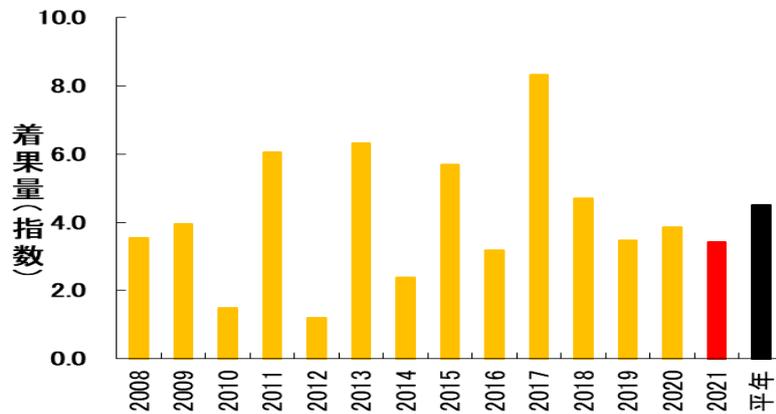


図3 ヒノキ、スギ着果量の年次推移

【問合せ先】 静岡県病害虫防除所

〒438-0803 磐田市富丘678-1 TEL 0538-36-1543 FAX 0538-33-0780

URL <https://www.agri-exp.pref.shizuoka.jp/boujo/boujo.html>